

3月17日（日）緑川スポーツフェスタinこうさ2019 本町の魅力を生かしたスポーツの祭典



スポーツと自然を楽しむ
春の一大イベント

3月17日（日）有安の安津橋健康広場を主会場として、「緑川スポーツフェスタinこうさ2019」が開催されました。

同イベントは、スポーツを通して本町の交流人口の増加、町全体の活性化を目的に、甲佐町観光協会（奥名克美会長）が主催。町内外から約4,000人がスポーツや町内外のグルメを楽しむ、汗を流しました。



本町の魅力を楽しむ
クイズウォーク

同会場を発着としてチェックポイントを巡り、クイズに答える「こうさんもんクイズウォーク」では、3マイルと6マイルのコースに315人が参加。麻生原のキンモクセイなどの名所を歩きました。

コース途中には、麻生原区、上早川二区・三区の皆さんが芋天や漬物、栗の渋川煮などでおもてなし。3マイルに4問、6マイルに5問が出題されたクイズの全問正解者には、オリジナルタオルが贈呈されました。また、「グラウンド・ゴルフ大会」では、腕利きのプレイヤー88人が参加しました。

ステージやスポーツ
体験コーナーも大賑わい

メインステージは、キッズダンスで開幕。「マッスルアップ熊本ショー健康体操」や甲佐中学校による「プラスバンド演



奏」などが行われました。「スポーツ体験コーナー」では、「ボルダリング」「トランポリン」などを実施。女子サッカーの熊本ルネサンスの選手たちも参加し、楽しく触れ合いました。「グルメゾーン」には、特産品ブランド「こうさんもん」や、町内外の飲食店など40店舗が並びました。

イベントの最後には、旅行券や本町の特産品が当たる大抽選会も実施。春の甲佐とスポーツを満喫しました。